

クラブ通信

麻生昼間部

12月号

2022/12/13 発行

保護者の皆様へ

理事長・校長 福島新四郎

いよいよ12月を迎えました。4月からスタートし、コロナ禍の3年目という逆境の中で受験を目指す生徒諸君は本分を忘れずひたすら努力してきた期間だったのではないのでしょうか。

大学入学共通テストまで32日となりました。共通テストの受験票及び会場の通知も送られてきたことと思います。今年度受験生にとって、このテストは国公立系、私立系共に大事な勝負どころ、周到な準備をする時期です。受験は最後まで粘ることが最も大事なことです。

尚、12月30日(金)から1月3日(火)までは年末年始休館ですが家にあっても、この期間はこれまでの疲れをしっかりと癒し、目前の受験に備えるために貴重な時間です。実家にいても9か月間培った勉強のリズムを崩すことなく、受験生としてメリハリをつけた過ごし方を是非して下さい。尚、前月もお知らせいたしました、帰省に際して、片道101キロ以上ある場合はJR学生割引(2割引)乗車券で乗車できます。必要書類は、事務局で発行できますので、申し出て下さい。尚「長距離高速バス」は学生証の提示だけで申し込めます。

■ 出願までの流れ



1月14日(土)・15日(日) 共通テスト本番

1月16日(月)の朝9:00~11:00で共通テストリサーチ実施 ※約3~4日間でデータが返送

1月20日(金)・1月21日(土) 出願面談実施 ※出願大学を決定するための最終面談

後期三者面談での出願戦略を基本といたしますが、受験大学などに変更が生じた場合は、ご希望により臨時の三者面談(裏面参照)を行います。

② 1、国公立大は前期・中期・後期共一緒に出願しなければなりませんので、願書の準備は早め

に行う必要があります。例年道内大学については生徒からの受験大学リサーチにより直接大学より取り寄せて、生徒に配布しておりましたが、昨今はいわゆる「ネット出願」が増え、紙ベースでの出願は受けないという大学が大勢を占めるようになりました。そのため今年は道内国公立の中で6大学のみ希望する生徒に配布しております。

又私立大学の共通テスト利用に関しては、共通テストの前に「出願締め切り」という場合がありますので注意が必要です。

2、出願の際はネット出願が主流となっており、パソコンからインターネットを通じて出願する形になっていますので注意が必要です。

共通テスト後に慌てないよう事前の準備をしっかりとすることと、一方でこの冬期講習に今まで勉強してきた総復習・総整理をし、自分の力を充分養い試験本番に全力を出し切ることが重要です。

※当校は共通テストの生徒データをベネッセ・駿台主催の「データネット」および河合塾主催の「全統リサーチ」を併用して収集しています。リサーチには約3~4日間で全国から集められたデータ(約40万人強)が集計され、志望大学の合格可能性に関するデータが返送されてきます。最終的な志望大学を決定する際の重要な資料となります。16日(月)の自己採点当日は共通テスト本番の問題冊子を持参して下さい。

<裏面に続く>

面談当日は、19日（木）までに届くデータリサーチの結果及び**当校独自のボーダー資料**を基に、出願校の提案をさせていただきます。1月20日（金）は生徒との二者面談を行いますが、**冬期三者面談にお話しした時と大きな変更があった場合**または直前面談希望の保護者の皆様には21日（土）午後に三者面談も行いますので、下記時間帯を参考にお申し込み下さい。また、電話でのご相談も可能ですのでよろしくお願い致します。

○ 実施日時・時間帯

実施日：2023年1月21日（土）

面談時間帯：

13:00～13:30	14:00～14:30	15:00～15:30	16:00～16:30	17:00～17:30
13:30～14:00	14:30～15:00	15:30～16:00	16:30～17:00	

2023年共通テスト「学習と心の準備」について

文責：クラブ情報部

この時期になりますと、綿密な学習準備と受験に向かうための心の整理が第一です。共通テストまでの間に備えるべきことを整理してみました。参考になればと思います。

受験生に向けて

千差万別、十人十色の受験生のために、この時期の準備として、あえて普遍性のある次の3点について強調しておきたいと思います。

第一に「共通テストはスピード」です。

ほとんどは、じっくり時間をかければできてしまう類の問題なので、普段から時間を気にした演習中心の学習を心がけることです。「時間をかけてできても、それはできたとは言わない」ことを銘記すべきで、「時間内でできてこそ正解」といえるのです。

第二に「じっくり時間をかけて考える勉強」はこの時期にはあいません。

今までの学習内容を整理して新しいことは未だ解答していない過去問題程度にとどめ、なるべく新規のものに手を出さない方が学習時間の効率化を図れるのです。

第三に「焦った時ほど地道で作業的な勉強をコツコツとやる」ことです。

英単語や古文単語、公式の確認、勿論これまでやった問題集、参考書、ノートのチェックなど。既に勉強してあるものなので、落ち着いた気持ちで取り組めて効果的です。とにかく「自分はやるべきことを全てやってきた」と思い、良い意味での自己暗示も必要です。いずれにしても最後は気持ちです。「どうしても合格したい！」という気持ちの勝った人が勝つものです。

最後に、とにかく本番で難しそうな問題に対峙した際は、常に周囲の受験生も同じ思いで受験していることを忘れず、「自分に解けない問題は他の受験生も解くことができない」と心掛けると良いでしょう。

さらに、平均点が低い年の委縮した出願は、かえって失敗することがありますので、指導している先生との綿密な出願対策が望まれます。



本科生

今後の予定はQRコードでHPにアクセスしてご覧下さい。



札幌市北区北 37 条西 3 丁目 3-15 ☎011-716-7162

Email: classe-jimu@classeunique.ac.jp

